

ワントゥーテン、日本の様々な教育カテゴリに最先端テクノロジーを組み合わせ、
教育分野のアップデートを行う「1→10 学びの改革プロジェクト」を発足。
超教育協会へも加盟し、社会課題の解決に取り組む。

株式会社ワントゥーテン(本社：京都市、代表取締役社長：澤邊芳明、以下1→10)は、日本の様々な教育カテゴリに最先端テクノロジーを組み合わせ、教育分野のアップデートを行う「1→10 学びの改革プロジェクト」を発足し、本年1月に一般社団法人超教育協会へ加盟いたしました。1→10は本発表を皮切りに日本の教育分野にテクノロジーとクリエイティブを掛け合わせ、社会課題の解決に取り組んで参ります。



2020年に新学習指導要領での教育や大学入学共通テストが開始されるなど未来を見据えた教育改革がスタートし、学校教育の現場にもアップデートが求められています。これまで1→10は、シンガポールの教育型エンターテインメント施設へのインタラクティブコンテンツの提供をはじめ、コクヨ株式会社の筆記量を可視化するIoT文具「しゅくだいやる気ペン」や、京都府助成金によるエデュテインメントコンテンツの開発への参画など、教育と娯楽を組み合わせた様々なエデュテインメントコンテンツを開発・制作して参りました。それらの実績をもとに、教育団体とのコラボレーションや産学連携を図り、学校や塾、教育関連メーカー、商業施設などで今後発生しうる教育課題にコミットしていきます。

<STATEMENT>

多様化、グローバル化、
超長寿命化が進む社会の中、
これまでのような画一的に "与えられる" 教育ではなく、
一人ひとりが自身の可能性に気づき、自ら探求し、
成長していけるための新しい学びの手段と仕組みを、
先端技術により実現する。

1. 教育を、テクノロジーとクリエイティブの力で、インタラクティブかつ没入感ある体験教育へと昇華する。
2. 意欲と気持ちの高揚感を引き出すことで、気づきをもたらす習得性を高める。
3. これからの時代に必要とされるあらゆる学びを考える。

プロジェクト始動のイベントを、
1月29日(火)に WeWork アークヒルズにて開催

「1→10 学びの改革プロジェクト」の取り組みを加速させるべく、教育に関わる様々なゲストを招いて教育カンファレンスを企画して参ります。その第一弾となるトークイベントを、以下の通り開催いたします。



開催日時 : 1月29日(火) 18時~20時

開催場所 : WeWork アークヒルズ (六本木)

参加者数 : 50名 (WeWork 会員含む)

対象 : 20代~50代の働く人すべて

参加費 : 無料

登壇者 : 中井 信彦 (コクヨ株式会社)

清水 葉子 (私学妙案研究所)

梅田 亮 (株式会社ワントゥーテン)

モデレーター : 中間 じゅん (株式会社ワントゥーテン)

参加募集 URL: <https://manabino-kaikaku-voll.peatix.com/view>

プログラム : テーマ「IoTによる新しい教育とコミュニケーション」

文具のアップデートに挑むコクヨと、教育現場を熟知する私学妙案研究所、テクノロジーとクリエイティブで教育のアップデートを試みるワントゥーテン が、新しい教育の手段とコミュニケーションを考える。

18:00~ 受付開始

18:30~ 登壇者紹介 (各10分)

19:00~ トークセッション

19:40~ Q&A 懇親会

20:00 終了

登壇者紹介

中井 信彦 (Nakai Nobuhiko)

コクヨ株式会社 事業開発センター ネットソリューション事業部 ネットステーションナリーグループ グループリーダー。

1999年、関西学院大学大学院 理学研究科修了。同年、シャープ（株）入社。

液晶パネルの研究開発に従事した後、海外向け液晶 TV、手書きデジタル機器のプロジェクトマネジメントを経験。

2013年、コクヨ（株）へ入社。以来、デジタル文具の企画・開発に従事。

UX デザイン（ユーザー体験設計）をとおして、デジタルとアナログの融合価値を追求している。

清水 葉子 (Yoko Shimizu)

私学妙案研究所 研究員。

東京理科大学大学院 理工学研究科修了後、設計事務所勤務を経て2003年、コアネット教育総合研究所に入社。主に関東、関西の私立中学校・高等学校にて、入試広報活動の支援や、学校独自の魅力づくりに関わる。

2018年より、私学妙案研究所に所属。私学の魅力を広く伝えるための活動と、子ども達の創造性を高める教育環境についての研究、発信を行う。

梅田 亮 (Ryo Umeda)

株式会社ワントゥーテン 取締役副社長 COO。

2002年、早稲田大学理工学部を卒業後、同年に大手広告会社入社。マーケティング部署を経てコミュニケーションデザイン領域へ。マーケティング領域の多様化に伴い、デジタル、PR、プロダクト/コンテンツ開発など、新たな領域を幅広く積極的に取り込み、プロジェクト全体を推進していくチーフプロデューサーとして活躍。

2015年、ワントゥーテングループに入社。2011年、2013年、2014年クリエイター・オブ・ザ・イヤーノミネートをはじめ、グッドデザイン賞、TIAA、NYFestival、ADFEST、AD STARS など受賞。また、AdverTimes コラム連載（2012～2013年）他、執筆、講演、審査員など経験多数。

■株式会社ワントゥーテン について

最先端テクノロジーを軸に、デジタル技術を駆使した新サービスの開発や、プロジェクションマッピングやXRなどを活用した商業施設やイベントのデジタル演出などを行っているクリエイティブスタジオ。2018年1月に行われた東儀秀樹出演の「源氏物語音楽絵巻〜儚き夢幻〜」でのデジタル映像表現、また7月に行われた市川海老蔵出演の「歌舞伎座百三十年 七月大歌舞伎 夜の部 『通し狂言 源氏物語』」でのイマーシブ(没入型)プロジェクションなどに見られる、日本の伝統文化と先端テクノロジーの融合によるアート活動の MixedArts(複合芸術)プロジェクトや、夜の旧芝離宮恩賜公園を活用した紅葉ライトアップイベントの総合演出、パラスポーツとテクノロジーを組み合わせた新しいスポーツエンターテインメントの CYBER SPORTS プロジェクトなど、多くの独自プロジェクトも進行している。

<https://www.1-10.com/>

■一般社団法人 超教育協会について

IT人材育成策やAI・ビッグデータ・ブロックチェーン等先端技術の教育への導入策など、ITはじめテクノロジーと教育に関する研究、啓発、政策提言などを進め、未就学児からシニアまで、すべての学習者を主体とした新たな学びをデザインすることを目的として設立された一般社団法人。

<http://lot.or.jp>

[本件に関する問い合わせ先]

ワントゥーテン 担当：山本（東京オフィス）

電話：03-5781-3600 MAIL：pr@1-10.com